

鏡川流域パートナーシップだより No.233 R7.8.18



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

インターンシップ生のおかげで多様な関わりが生まれています！



インターンシップ生の皆さんから、「ぼっちり」や「Biome」ユーザーを増やすアイデアを「ぼっちり」の体験を通じて送っていただきました！

今年も、新エネルギー・環境政策課にインターンシップ生が研修に来てくれました！8月14日(木)～18日(月)の期間、自然環境担当の業務を通じて、高知市の環境保全や鏡川流域関係人口の取組と一緒に学んでいます♪

本課で活用しているスマホアプリ「まちのコイン(高知市版:ぼっちり)」や「Biome」をインターンシップ生の皆さんにも実際に使っていただき、鏡川沿いで生きもの調査などを行いながら、より多くの人に高知市の自然環境に関わってもらうためのアイデアと一緒に考えています。

<p>【R7インターンシップ生限定】 ① 「ぼっちり」ユーザーを増やす方法を考えよう！ ●+100 もらう</p> <p>インターン18名 R7新エネ インターンシップ生</p>	<p>【R7インターンシップ生限定】 ② Biomeクエスト参加者を増やす方法を考えよう！ ●+100 もらう</p> <p>インターン18名 R7新エネ インターンシップ生</p>	<p>【R7インターンシップ生限定】 ③ パートナーシップだよりを広める方法を考えよう！ ●+100 もらう</p> <p>インターン18名 R7新エネ インターンシップ生</p>
---	---	--

インターンシップ期間中に学んだことを生かして、多くの人に関わるきっかけを「ぼっちり」の体験として表出！インターンシップ生が作成した体験に、高知市内・外のユーザー様からすぐにコメントが届きました。即座に関わりを可視化できるのは「ぼっちり」の魅力の1つです！



(鎌倉市在住のユーザー様より) 実際に鏡川を見たことはないのですが、画像などを見ていると川沿いをのんびり散歩したくなります。上流はとにかく水が綺麗で水生昆虫や魚がいて、いつも「アユを釣って塩焼きにして食べたい！」と思います。身近に川がないので川遊びの仕方が分からないのですが、鏡川を見ていると冷たい川に足を入れたいくなります。

研修風景

高知市地域おこし協力隊の西條さんから、移住者や移住希望者向けの情報誌「暮らしにぼっちり通信」で「ぼっちり」を紹介していただくことになりました！その取材に同席し、他課との関わりについても学ぶ機会になりました。



鏡川清流保全条例の自然環境保全区域に指定されている山内神社の森を訪問！区域を示す看板に掲示された「ぼっちり」のQRコードを読み取って、スタンプラリーに参加しました♪



山内神社の木々や亀石に注目しながら、自然の中を散策！高知市指定の保存樹木も確認しました！



鏡川みどりの広場も訪れました！鏡川沿いで魚や水生生物を探して写真を撮影し、「Biome」に投稿！みんなで「鏡川流域いきもの図鑑」をつくりました！アメンボやトンボなど、多様な生きものを追いかけて写真に収めました。動く生きものを撮影するのは難しかったです。



鏡川流域の自然環境に触れながら、高知市の取組に主体的に関わるインターンシップ生の皆さん、今後も一緒に高知市の環境をより良くしていきましょう♪



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>